授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	01
授業科目	キャラクター
学部・学科	漫画家プロ養成学科2年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	72時間
授業コマ数	24コマ
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、キャラクター描写について学ぶ。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	アタリの取り方、人体の構造について理解し、キャラクターを描けるようになる。
教科書	配布プリント・資料
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。
授業計画	1 顔、全身の基本 2 表情（喜怒哀楽の表現、表情筋の動きなど） 3 男女の描き分け（骨格や筋肉の付き方の違い） 4 アオリ、フカン（顔、全身） 5 キャラクターデザイン（三面図） 6 陰影の付け方 7 各パーツの描き方 8 頭身による描き分け（５頭身、２頭身など） 9 年齢の描き分け 10 構図の取り方 11 キャラクター描写課題１ 12 キャラクター描写課題２ 13 キャラクター描写課題３ 14 キャラクター描写課題４ 15 キャラクター描写課題５ 16 キャラクター描写課題６ 17 キャラクター描写課題７ 18 キャラクター描写課題８ 19 キャラクター描写課題９ 20 キャラクター描写課題１０ 21 キャラクター描写課題１１ 22 キャラクター描写課題１２ 23 キャラクター描写課題１３ 24 キャラクター描写課題提出
成績評価方法 （試験実施方法）	提出課題80％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況20％

備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	02
授業科目	背景描写
学部・学科	漫画家プロ養成学科2年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	72時間
授業コマ数	24コマ
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、背景描写について学ぶ。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	紙の中に3次元の空間を構成する方法の基礎を身につける。
教科書	配布プリント・資料
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。
授業計画	1 フレーム、構図について 2 アイレベル、消失点について 3 １点透視図法１ 4 １点透視図法２ 5 ２点透視図法１ 6 ２点透視図法２ 7 ３点透視図法１ 8 ３点透視図法２ 9 背景作画課題１ 10 背景作画課題２ 11 背景作画課題３ 12 背景作画課題４ 13 背景作画課題５ 14 背景作画課題６ 15 背景作画課題７ 16 背景作画課題８ 17 背景作画課題９ 18 背景作画課題１０ 19 背景作画課題１１ 20 背景作画課題１２ 21 背景作画課題１３ 22 背景作画課題１４ 23 背景作画課題１５ 24 背景作画課題提出
成績評価方法 （試験実施方法）	提出課題80％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況20％
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	03
授業科目	ペン画実習
学部・学科	漫画家プロ養成学科2年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	144時間
授業コマ数	48コマ
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、漫画を描く際に使用されるペンの使用方法を学ぶ。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	ペンの使い方を習得し、問題なく作画を行うことができる。
教科書	配布プリント・資料
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。
授業計画	1 画材について 2 フリーハンドの練習１ 3 フリーハンドの練習２ 4 フリーハンドの練習３ 5 フリーハンドの練習４ 6 フリーハンドの練習５ 7 効果線１ 8 効果線２ 9 効果線３ 10 効果線４ 11 効果線５ 12 ペン描写課題１ 13 ペン描写課題２ 14 ペン描写課題３ 15 ペン描写課題４ 16 ペン描写課題５ 17 ペン描写課題６ 18 ペン描写課題７ 19 ペン描写課題８ 20 ペン描写課題９ 21 ペン描写課題１０ 22 ペン描写課題１１ 23 ペン描写課題１２ 24 ペン描写課題１３ 25 ペン描写課題１４ 26 ペン描写課題１５ 27 ペン描写課題１６

授業計画	28	ペン描写課題１７
	29	ペン描写課題１８
	30	ペン描写課題１９
	31	ペン描写課題２０
	32	ペン描写課題２１
	33	ペン描写課題２２
	34	ペン描写課題２３
	35	ペン描写課題２４
	36	ペン描写課題２５
	37	ペン描写課題２６
	38	ペン描写課題２７
	39	ペン描写課題２８
	40	ペン描写課題２９
	41	ペン描写課題３０
	42	ペン描写課題３１
	43	ペン描写課題３２
	44	ペン描写課題３３
	45	ペン描写課題３４
	46	ペン描写課題３５
	47	ペン描写課題３６
	48	ペン描写課題提出
成績評価方法 (試験実施方法)	提出課題80％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況20％	
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	04
授業科目	スクリーントーン仕上げ実習
学部・学科	法律行政学科２年制　公務員上級系コース
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	144時間
授業コマ数	48コマ
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、スクリーントーンについて学ぶ。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	アナログ、デジタルに関わらず、効果的なスクリーントーンを使用し表現できるようになる。
教科書	配布プリント・資料
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。
授業計画	1 スクリーントーンについて 2 切る・貼るの練習１ 3 切る・貼るの練習２ 4 切る・貼るの練習３ 5 削る・ぼかすの練習１ 6 削る・ぼかすの練習２ 7 削る・ぼかすの練習３ 8 スクリーントーン課題１ 9 スクリーントーン課題２ 10 スクリーントーン課題３ 11 スクリーントーン課題４ 12 スクリーントーン課題５ 13 スクリーントーン課題６ 14 スクリーントーン課題７ 15 スクリーントーン課題８ 16 スクリーントーン課題９ 17 スクリーントーン課題１０ 18 スクリーントーン課題１１ 19 スクリーントーン課題１２ 20 スクリーントーン課題１３ 21 スクリーントーン課題１４ 22 スクリーントーン課題１５ 23 スクリーントーン課題提出 24 デジタルでのスクリーントーンについて 25 デジタルスクリーントーン課題１ 26 デジタルスクリーントーン課題２

授業計画	27	デジタルスクリーントーン課題３
	28	デジタルスクリーントーン課題４
	29	デジタルスクリーントーン課題５
	30	デジタルスクリーントーン課題６
	31	デジタルスクリーントーン課題７
	32	デジタルスクリーントーン課題８
	33	デジタルスクリーントーン課題９
	34	デジタルスクリーントーン課題１０
	35	デジタルスクリーントーン課題１１
	36	デジタルスクリーントーン課題１２
	37	デジタルスクリーントーン課題１３
	38	デジタルスクリーントーン課題１４
	39	デジタルスクリーントーン課題１５
	40	デジタルスクリーントーン課題１６
	41	デジタルスクリーントーン課題１７
	42	デジタルスクリーントーン課題１８
	43	デジタルスクリーントーン課題１９
	44	デジタルスクリーントーン課題２０
	45	デジタルスクリーントーン課題２１
	46	デジタルスクリーントーン課題２２
	47	デジタルスクリーントーン課題２３
	48	デジタルスクリーントーン課題提出
成績評価方法 (試験実施方法)	提出課題80％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況20％	
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	05
授業科目	漫画概論
学部・学科	漫画家プロ養成学科2年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	36時間
授業コマ数	12コマ
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、漫画業界について学ぶ。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	用語、画材、出版社など、漫画業界への理解を深める。
教科書	配布プリント・資料
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。
授業計画	1 画材について１ 2 画材について２ 3 プロットについて１ 4 プロットについて２ 5 プロットについて３ 6 ネームについて１ 7 ネームについて２ 8 ネームについて３ 9 出版社について１ 10 出版社について２ 11 出版社について３ 12 漫画概論のテスト
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	06
授業科目	コマ構成
学部・学科	漫画家プロ養成学科2年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	36時間
授業コマ数	12コマ
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、コマ構成について学ぶ。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	メリハリのあるコマ割りができるようになる。
教科書	配布プリント・資料
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。
授業計画	1 コマ割りについて 2 コマ割り練習課題１ 3 コマ割り練習課題２ 4 コマ割り練習課題３ 5 コマ割り練習課題４ 6 コマ割り練習課題５ 7 コマ割り練習課題６ 8 コマ割り練習課題７ 9 コマ割り練習課題８ 10 コマ割り練習課題９ 11 コマ割り練習課題１０ 12 コマ割り練習課題提出
成績評価方法 （試験実施方法）	提出課題80％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況20％
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	07
授業科目	漫画SHOT
学部・学科	漫画家プロ養成学科2年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	36時間
授業コマ数	12コマ
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、漫画におけるSHOTを学ぶ。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	ロングショット、ミドルショット、アップショットをシーンにあった選択ができるようになる。
教科書	配布プリント・資料
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。
授業計画	1 ロングショットについて 2 ミドルショットについて 3 アップショットについて 4 SHOT練習課題１ 5 SHOT練習課題２ 6 SHOT練習課題３ 7 SHOT練習課題４ 8 SHOT練習課題５ 9 SHOT練習課題６ 10 SHOT練習課題７ 11 SHOT練習課題８ 12 SHOT練習課題提出
成績評価方法 （試験実施方法）	提出課題80％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況20％
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	08
授業科目	シナリオ術
学部・学科	漫画家プロ養成学科2年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	36時間
授業コマ数	12コマ
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、シナリオについて学ぶ。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	文章シナリオ、脚本を書くことができる。
教科書	配布プリント・資料
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。
授業計画	1 ストーリーの基本要素 2 ストーリーの法則 3 ストーリーの基本構造 4 シナリオ練習課題１ 5 シナリオ練習課題２ 6 シナリオ練習課題３ 7 シナリオ練習課題４ 8 シナリオ練習課題５ 9 シナリオ練習課題６ 10 シナリオ練習課題７ 11 シナリオ練習課題８ 12 シナリオ練習課題提出
成績評価方法 （試験実施方法）	提出課題80％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況20％
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	09
授業科目	漫画演出
学部・学科	漫画家プロ養成学科2年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	36時間
授業コマ数	12コマ
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、漫画の演出について学ぶ。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	効果線、吹き出し、書体など漫画ならではの演出方法を理解する。
教科書	配布プリント・資料
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。
授業計画	1 効果線について 2 吹き出し、書体について 3 漫画演出練習課題１ 4 漫画演出練習課題２ 5 漫画演出練習課題３ 6 漫画演出練習課題４ 7 漫画演出練習課題５ 8 漫画演出練習課題６ 9 漫画演出練習課題７ 10 漫画演出練習課題８ 11 漫画演出練習課題９ 12 漫画演出練習課題提出
成績評価方法 （試験実施方法）	提出課題80％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況20％
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	10	
授業科目	漫画制作実習	
学部・学科	漫画家プロ養成学科2年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	180時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、漫画原稿の作成について学ぶ。	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	編集者に見せることができる、原稿を完成させる。	
教科書	配布プリント・資料	
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。	
授業計画	1	原稿制作１
	2	原稿制作２
	3	原稿制作３
	4	原稿制作４
	5	原稿制作５
	6	原稿制作６
	7	原稿制作７
	8	原稿制作８
	9	原稿制作９
	10	原稿制作１０
	11	原稿制作１１
	12	原稿制作１２
	13	原稿制作１３
	14	原稿制作１４
	15	原稿制作１５
	16	原稿制作１６
	17	原稿制作１７
	18	原稿制作１８
	19	原稿制作１９
	20	原稿制作２０
	21	原稿制作２１
	22	原稿制作２２
	23	原稿制作２３
	24	原稿制作２４
	25	原稿制作２５
	26	原稿制作２６
	27	原稿制作２７

授業計画	28	原稿制作２８
	29	原稿制作２９
	30	原稿制作３０
	31	原稿制作３１
	32	原稿制作３２
	33	原稿制作３３
	34	原稿制作３４
	35	原稿制作３５
	36	原稿制作３６
	37	原稿制作３７
	38	原稿制作３８
	39	原稿制作３９
	40	原稿制作４０
	41	原稿制作４１
	42	原稿制作４２
	43	原稿制作４３
	44	原稿制作４４
	45	原稿制作４５
	46	原稿制作４６
	47	原稿制作４７
	48	原稿制作４８
	49	原稿制作４９
	50	原稿制作５０
	51	原稿制作５１
	52	原稿制作５２
	53	原稿制作５３
	54	原稿制作５４
	55	原稿制作５５
	56	原稿制作５６
	57	原稿制作５７
	58	原稿制作５８
	59	原稿制作５９
	60	原稿制作提出
成績評価方法 (試験実施方法)	提出課題80％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況20％	
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	11
授業科目	デジタルコミック（モノクロームⅠ）
学部・学科	漫画家プロ養成学科2年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	72時間
授業コマ数	24コマ
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、デジタルでモノクロ漫画の制作を学ぶ。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	デジタルでモノクロ漫画を制作できるようになる。
教科書	配布プリント・資料
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。
授業計画	1 CLIP STUDIOについて 2 CLIP STUDIOの基本操作１ 3 CLIP STUDIOの基本操作２ 4 CLIP STUDIOの基本操作３ 5 デジタルコミック練習課題１ 6 デジタルコミック練習課題２ 7 デジタルコミック練習課題３ 8 デジタルコミック練習課題４ 9 デジタルコミック練習課題５ 10 デジタルコミック練習課題６ 11 デジタルコミック練習課題７ 12 デジタルコミック練習課題８ 13 デジタルコミック練習課題９ 14 デジタルコミック練習課題１０ 15 デジタルコミック練習課題１１ 16 デジタルコミック練習課題１２ 17 デジタルコミック練習課題１３ 18 デジタルコミック練習課題１４ 19 デジタルコミック練習課題１５ 20 デジタルコミック練習課題１６ 21 デジタルコミック練習課題１７ 22 デジタルコミック練習課題１８ 23 デジタルコミック練習課題１９ 24 デジタルコミック練習課題提出
成績評価方法 （試験実施方法）	提出課題80％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況20％

備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	12
授業科目	デジタルコミック（色彩技法Ⅰ）
学部・学科	漫画家プロ養成学科2年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	36時間
授業コマ数	12コマ
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者により、デジタルでカラー原稿の制作を学ぶ。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	デジタルでカラー原稿を制作できるようになる。
教科書	配布プリント・資料
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。
授業計画	1 色彩について１ 2 色彩について２ 3 デジタルコミック練習課題１ 4 デジタルコミック練習課題２ 5 デジタルコミック練習課題３ 6 デジタルコミック練習課題４ 7 デジタルコミック練習課題５ 8 デジタルコミック練習課題６ 9 デジタルコミック練習課題７ 10 デジタルコミック練習課題８ 11 デジタルコミック練習課題９ 12 デジタルコミック練習課題提出
成績評価方法 （試験実施方法）	提出課題80％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況20％
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	01
授業科目	一般常識
学部・学科	漫画家プロ養成学科２年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	30時間
授業コマ数	10コマ
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、出版業界の一般常識を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	漫画、出版業界の一般常識を身につける。
教科書	オリジナルテキスト
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。
授業計画	1 オリエンテーション 2 社会人としての一般常識 3 ビジネスマナーの重要性 4 守秘義務について 5 著作権や肖像権について 6 業界用語について 7 業界での一般常識・注意点１ 8 業界での一般常識・注意点２ 9 個人事業主としての自覚 10 一般常識のテスト
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する、課題を提出しなければ試験を受験できないものとする。

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	02
授業科目	ビジネスマナー
学部・学科	漫画家プロ養成学科２年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	30時間
授業コマ数	10コマ
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、漫画家としてのビジネスマナーを学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	プロの漫画家としての自覚、マナーを身につける。
教科書	配布プリント・資料
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。
授業計画	1 オリエンテーション 2 ビジネスマナーの必要性と好印象を与える印象管理 3 挨拶・身だしなみ・聴き方 4 正しい言葉遣い、正しい敬語 5 コミュニケーションの定義、手段 6 メールマナー 7 仕事の進め方・健康管理 8 個人事業主としての自覚 9 ホスピタリティの重要性 10 ビジネスマナーの基礎テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する、課題を提出しなければ試験を受験できないものとする。

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	03
授業科目	プロットファクトリーⅠ（プロット・ネーム実習）
学部・学科	漫画家プロ養成学科２年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	100時間
授業コマ数	33コマ＋1時間
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、プロットについて学ぶ。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	初年次より魅力的なプロットを描けるようにする。
教科書	配布プリント・資料
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。
授業計画	1 プロット練習課題１ 2 プロット練習課題２ 3 プロット練習課題３ 4 プロット練習課題４ 5 プロット練習課題５ 6 プロット練習課題６ 7 プロット練習課題７ 8 プロット練習課題８ 9 プロット練習課題９ 10 プロット練習課題１０ 11 プロット練習課題１１ 12 プロット練習課題１２ 13 プロット練習課題１３ 14 プロット練習課題１４ 15 プロット練習課題１５ 16 プロット練習課題１６ 17 プロット練習課題１７ 18 プロット練習課題１８ 19 プロット練習課題１９ 20 プロット練習課題２０ 21 プロット練習課題２１ 22 プロット練習課題２２ 23 プロット練習課題２３ 24 プロット練習課題２４ 25 プロット練習課題２５ 26 プロット練習課題２６ 27 プロット練習課題２７

授業計画	28	プロット練習課題２８
	29	プロット練習課題２９
	30	プロット練習課題３０
	31	プロット練習課題３１
	32	プロット練習課題３２
	33	プロット練習課題３３
	34	プロット練習課題提出（1時間）
成績評価方法 (試験実施方法)	提出課題80％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況20％	
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	04	
授業科目	キャラクターデザインⅠ（分類・設定）	
学部・学科	漫画家プロ養成学科２年制	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	100時間	
授業コマ数	33コマ＋1時間	
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、課題による反復練習を行い、細かい設定に対応したキャラクターを描けるようにする。	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	初年次に習得した基礎を基により設定に忠実かつ魅力的キャラクターを描けるようにする。	
教科書	配布プリント・資料	
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。	
授業計画	1	キャラクター描写練習課題１
	2	キャラクター描写練習課題２
	3	キャラクター描写練習課題３
	4	キャラクター描写練習課題４
	5	キャラクター描写練習課題５
	6	キャラクター描写練習課題６
	7	キャラクター描写練習課題７
	8	キャラクター描写練習課題８
	9	キャラクター描写練習課題９
	10	キャラクター描写練習課題１０
	11	キャラクター描写練習課題１１
	12	キャラクター描写練習課題１２
	13	キャラクター描写練習課題１３
	14	キャラクター描写練習課題１４
	15	キャラクター描写練習課題１５
	16	キャラクター描写練習課題１６
	17	キャラクター描写練習課題１７
	18	キャラクター描写練習課題１８
	19	キャラクター描写練習課題１９
	20	キャラクター描写練習課題２０
	21	キャラクター描写練習課題２１
	22	キャラクター描写練習課題２２
	23	キャラクター描写練習課題２３
	24	キャラクター描写練習課題２４
	25	キャラクター描写練習課題２５
	26	キャラクター描写練習課題２６

授業計画	27	キャラクター描写練習課題２７
	28	キャラクター描写練習課題２８
	29	キャラクター描写練習課題２９
	30	キャラクター描写練習課題３０
	31	キャラクター描写練習課題３１
	32	キャラクター描写練習課題３２
	33	キャラクター描写練習課題３３
	34	キャラクター描写練習課題提出（1時間）
成績評価方法 (試験実施方法)	提出課題80％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況20％	
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	05	
授業科目	マンガデッサンⅠ（人物パース）	
学部・学科	漫画家プロ養成学科２年制	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	100時間	
授業コマ数	33コマ＋1時間	
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、課題による反復練習を行いマンガに活きる人物パースを学ぶ。	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	初年次に学んだデッサンの基礎を基に、世界観に合わせてデフォルメしてデッサン、パースをとることができるようになる。	
教科書	配布プリント・資料	
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。	
授業計画	1	マンガデッサン課題１
	2	マンガデッサン課題２
	3	マンガデッサン課題３
	4	マンガデッサン課題４
	5	マンガデッサン課題５
	6	マンガデッサン課題６
	7	マンガデッサン課題７
	8	マンガデッサン課題８
	9	マンガデッサン課題９
	10	マンガデッサン課題１０
	11	マンガデッサン課題１１
	12	マンガデッサン課題１２
	13	マンガデッサン課題１３
	14	マンガデッサン課題１４
	15	マンガデッサン課題１５
	16	マンガデッサン課題１６
	17	マンガデッサン課題１７
	18	マンガデッサン課題１８
	19	マンガデッサン課題１９
	20	マンガデッサン課題２０
	21	マンガデッサン課題２１
	22	マンガデッサン課題２２
	23	マンガデッサン課題２３
	24	マンガデッサン課題２４
	25	マンガデッサン課題２５
	26	マンガデッサン課題２６

授業計画	27	マンガデッサン課題２７
	28	マンガデッサン課題２８
	29	マンガデッサン課題２９
	30	マンガデッサン課題３０
	31	マンガデッサン課題３１
	32	マンガデッサン課題３２
	33	マンガデッサン課題３３
	34	マンガデッサン課題提出（1時間）
成績評価方法 (試験実施方法)	提出課題80％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況20％	
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	06	
授業科目	ネーム実習Ｉ（短編・導入・展開・頂上・結末）	
学部・学科	漫画家プロ養成学科２年制	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	100時間	
授業コマ数	33コマ＋1時間	
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、課題による反復練習を行い、読者を惹きつける魅力的な展開について学ぶ。	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	導入・展開・頂上・結末を意識した魅力的なネームを描けるようにする。	
教科書	配布プリント・資料	
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。	
授業計画	1	短編・導入・展開・頂上・結末について
	2	ネーム練習課題１
	3	ネーム練習課題２
	4	ネーム練習課題３
	5	ネーム練習課題４
	6	ネーム練習課題５
	7	ネーム練習課題６
	8	ネーム練習課題７
	9	ネーム練習課題８
	10	ネーム練習課題９
	11	ネーム練習課題１０
	12	ネーム練習課題１１
	13	ネーム練習課題１２
	14	ネーム練習課題１３
	15	ネーム練習課題１４
	16	ネーム練習課題１５
	17	ネーム練習課題１６
	18	ネーム練習課題１７
	19	ネーム練習課題１８
	20	ネーム練習課題１９
	21	ネーム練習課題２０
	22	ネーム練習課題２１
	23	ネーム練習課題２２
	24	ネーム練習課題２３
	25	ネーム練習課題２４
	26	ネーム練習課題２５
	27	ネーム練習課題２６

授業計画	28	ネーム練習課題２７
	29	ネーム練習課題２８
	30	ネーム練習課題２９
	31	ネーム練習課題３０
	32	ネーム練習課題３１
	33	ネーム練習課題３２
	34	ネーム練習課題提出（1時間）
成績評価方法 (試験実施方法)	提出課題80％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況20％	
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	07
授業科目	デジタルコミックⅠ（モノクロデジタルコミック制作）
学部・学科	漫画家プロ養成学科２年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	50時間
授業コマ数	16コマ＋2時間
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、課題による反復練習を行う。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	初年次より魅力的なデジタル原稿を描けるようにする。
教科書	配布プリント・資料
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。
授業計画	1 デジタルコミック制作課題１ 2 デジタルコミック制作課題２ 3 デジタルコミック制作課題３ 4 デジタルコミック制作課題４ 5 デジタルコミック制作課題５ 6 デジタルコミック制作課題６ 7 デジタルコミック制作課題７ 8 デジタルコミック制作課題８ 9 デジタルコミック制作課題９ 10 デジタルコミック制作課題１０ 11 デジタルコミック制作課題１１ 12 デジタルコミック制作課題１２ 13 デジタルコミック制作課題１３ 14 デジタルコミック制作課題１４ 15 デジタルコミック制作課題１５ 16 デジタルコミック制作課題１６ 17 デジタルコミック制作課題提出（2時間）
成績評価方法 （試験実施方法）	提出課題80％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況20％
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	08
授業科目	デジタルコミックⅡ（フォトショップ画像処理・色彩技法）
学部・学科	漫画家プロ養成学科２年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	50時間
授業コマ数	16コマ＋2時間
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、Photoshopについて学ぶ。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	Photoshopを使用した、画像処理、着彩をできるようになる。
教科書	配布プリント・資料
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。
授業計画	1 Photoshopについて 2 画像処理について 3 Photoshop練習課題１ 4 Photoshop練習課題２ 5 Photoshop練習課題３ 6 Photoshop練習課題４ 7 Photoshop練習課題５ 8 Photoshop練習課題６ 9 Photoshop練習課題７ 10 Photoshop練習課題８ 11 Photoshop練習課題９ 12 Photoshop練習課題１０ 13 Photoshop練習課題１１ 14 Photoshop練習課題１２ 15 Photoshop練習課題１３ 16 Photoshop練習課題１４ 17 Photoshop練習課題提出（2時間）
成績評価方法 （試験実施方法）	提出課題80％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況20％
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	09
授業科目	アシスタント実習Ｉ（小物・応用作画）
学部・学科	漫画家プロ養成学科２年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	200時間
授業コマ数	66コマ＋2時間
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者より、課題による反復練習を行い、アシスタントについて学ぶ。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	アシスタントとして、仕事として対応できる知識、技術を身につける。
教科書	配布プリント・資料
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。
授業計画	1 アシスタントに求められるスキル１ 2 アシスタントに求められるスキル２ 3 アシスタントに求められるスキル３ 4 アシスタント実習１ 5 アシスタント実習２ 6 アシスタント実習３ 7 アシスタント実習４ 8 アシスタント実習５ 9 アシスタント実習６ 10 アシスタント実習７ 11 アシスタント実習８ 12 アシスタント実習９ 13 アシスタント実習１０ 14 アシスタント実習１１ 15 アシスタント実習１２ 16 アシスタント実習１３ 17 アシスタント実習１４ 18 アシスタント実習１５ 19 アシスタント実習１６ 20 アシスタント実習１７ 21 アシスタント実習１８ 22 アシスタント実習１９ 23 アシスタント実習２０ 24 アシスタント実習２１ 25 アシスタント実習２２ 26 アシスタント実習２３ 27 アシスタント実習２４

授業計画	28	アシスタント実習２５
	29	アシスタント実習２６
	30	アシスタント実習２７
	31	アシスタント実習２８
	32	アシスタント実習２９
	33	アシスタント実習３０
	34	アシスタント実習３１
	35	アシスタント実習３２
	36	アシスタント実習３３
	37	アシスタント実習３４
	38	アシスタント実習３５
	39	アシスタント実習３６
	40	アシスタント実習３７
	41	アシスタント実習３８
	42	アシスタント実習３９
	43	アシスタント実習４０
	44	アシスタント実習４１
	45	アシスタント実習４２
	46	アシスタント実習４３
	47	アシスタント実習４４
	48	アシスタント実習４５
	49	アシスタント実習４６
	50	アシスタント実習４７
	51	アシスタント実習４８
	52	アシスタント実習４９
	53	アシスタント実習５０
	54	アシスタント実習５１
	55	アシスタント実習５２
	56	アシスタント実習５３
	57	アシスタント実習５４
	58	アシスタント実習５５
	59	アシスタント実習５６
	60	アシスタント実習５７
	61	アシスタント実習５８
	62	アシスタント実習５９
	63	アシスタント実習６０
	64	アシスタント実習６１
	65	アシスタント実習６２
	66	アシスタント実習６３
	67	アシスタント実習課題提出
成績評価方法 (試験実施方法)	提出課題80％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況20％	
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	10
授業科目	透視図法Ｉ（マンガ実践パース）
学部・学科	漫画家プロ養成学科２年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	140時間
授業コマ数	46コマ＋2時間
授業概要	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者により、課題による反復練習を行う。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	常に空間パースを意識して作画することができるようになる。
教科書	配布プリント・資料
特記	出版業界で執筆、編集をおこなっている担当者によるOff-JTを実施する。
授業計画	1 背景作画練習課題１ 2 背景作画練習課題２ 3 背景作画練習課題３ 4 背景作画練習課題４ 5 背景作画練習課題５ 6 背景作画練習課題６ 7 背景作画練習課題７ 8 背景作画練習課題８ 9 背景作画練習課題９ 10 背景作画練習課題１０ 11 背景作画練習課題１１ 12 背景作画練習課題１２ 13 背景作画練習課題１３ 14 背景作画練習課題１４ 15 背景作画練習課題１５ 16 背景作画練習課題１６ 17 背景作画練習課題１７ 18 背景作画練習課題１８ 19 背景作画練習課題１９ 20 背景作画練習課題２０ 21 背景作画練習課題２１ 22 背景作画練習課題２２ 23 背景作画練習課題２３ 24 背景作画練習課題２４ 25 背景作画練習課題２５ 26 背景作画練習課題２６ 27 背景作画練習課題２７

授業計画	28	背景作画練習課題２８
	29	背景作画練習課題２９
	30	背景作画練習課題３０
	31	背景作画練習課題３１
	32	背景作画練習課題３２
	33	背景作画練習課題３３
	34	背景作画練習課題３４
	35	背景作画練習課題３５
	36	背景作画練習課題３６
	37	背景作画練習課題３７
	38	背景作画練習課題３８
	39	背景作画練習課題３９
	40	背景作画練習課題４０
	41	背景作画練習課題４１
	42	背景作画練習課題４２
	43	背景作画練習課題４３
	44	背景作画練習課題４４
	45	背景作画練習課題４５
	46	背景作画練習課題４６
	47	背景作画練習課題提出（2時間）
成績評価方法 (試験実施方法)	提出課題80％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況20％	
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する。	